

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事 業 名 防災ヘリ転院搬送案件医師保険料

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療整備係 電話番号：058-272-1111(内3238)

E-mail : c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事 業 費

<財源内訳>

217 千円 (前年度予算額：

217 千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	217	0	0	0	0	0	0	0	217
要求額	217	0	0	0	0	0	0	0	217
決定額	217	0	0	0	0	0	0	0	217

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

岐阜県ドクターヘリの出動件数は、平成23年の運航開始以来ほぼ一貫して増加しており、平成30年度は563件と、過去最高を記録。その一方で、重複要請による未出動案件も増加している。

未出動案件を少しでも軽減し、県民の安全・安心に資するためには、医療的ケアの必要性が相対的に低く、かつ緊急を要する転院搬送案件について防災ヘリにより対応し、ドクターヘリの運航を補完することが必要である。

しかし、現状、防災ヘリの運航に対して設定されている保険内容は、死亡の場合5千万円であり、ドクターヘリの運航に対する保険内容（死亡、後遺障害の場合2億円）と比べて、極めて安価となっている。

転院搬送の際、防災ヘリに搭乗する医師等の協力、理解を得るために、防災ヘリの運航に対してドクターヘリと同レベルの保険を設定する必要がある。

(2) 事業内容

防災ヘリに搭乗する医師等に対して、ドクターヘリと同レベルの保険料を設定する。

(3) 県負担・補助率の考え方

一般財源で予算措置を行う。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
役務費	217	保険料
合計	217	

決定額の考え方

--

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県保健医療計画（第8期）

第3部－第2章－第6節 救急医療対策

(2) 国・他県の状況

全国47都道府県で、57機のドクターヘリが運航している。

(3) 後年度の財政負担

令和8年度以降も、転院搬送件数を踏まえて毎年計上する。

(4) 事業主体及びその妥当性

防災ヘリは、県が事業主体として、岐阜県防災航空センターを拠点として運航している。

現行の防災ヘリの保険についても県が設定しており、県が事業主体となることは妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 繙続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

ドクターヘリの対応案件が何件発生するかは不確定要素が多いため、指標の設定にはなじまない。

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	<ul style="list-style-type: none">・取組内容と成果を記載してください。 <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>
令和 5 年 度	<ul style="list-style-type: none">・取組内容と成果を記載してください。 <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>
令和 6 年 度	<ul style="list-style-type: none">・取組内容と成果を記載してください。 <p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 3	ドクターヘリの未出動案件の軽減は県民の安心、安全に直結する。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ドクターヘリによる転院搬送実績を踏まえて計上。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせて実施する理由や期待する効果 など	